

新しい地域づくりビジョンの策定について

1 目的

中長期の社会経済を展望しつつ、2030年の愛知のあるべき将来像と、その実現に向けて2020年までに取り組むべき重点的な戦略を明らかにするとともに、県内各地域の取組方向を示す。

2 目標年度

リニア中央新幹線（東京 - 名古屋間）の開通後の2030年頃を展望し、2020年を目標

3 ビジョンの構成

◆中長期の社会経済展望と地域づくりの目標

人口や産業経済の見通し等を踏まえつつ、2030年の社会経済を展望し、愛知のあるべき将来像を示す。

◆重要政策課題と取組方向

あるべき将来像を実現するために、県民生活、産業経済、県土基盤の各分野にわたって、特に重要となる10程度の政策課題を設定し、2020年までに取り組むべき政策の方向性を示す。

◆地域別の取組方向

尾張・西三河・東三河の3地域に分け、それぞれの地域の課題と将来像、取組方向を示す。

※あるべき将来像を実現する上でのいくつかの数値目標を設定

4 検討体制

(1) 有識者懇談会〔7月、12月頃開催〕

- ・学識者6名で構成
- ・懇談会の下に、「県民生活」、「産業経済」、「県土基盤」の3つの分科会を設置

(2) 市町村との意見交換

○地域政策懇談会〔5～7月に8地区で開催〕

市町村長、商工会議所・商工会代表と知事との意見交換

○市町村との意見交換会〔10月頃〕

市町村企画担当部課長との意見交換

(3) 国、関係団体等との意見交換〔8～10月頃〕

国出先機関、経済・労働団体、地域づくり団体等との意見交換

(4) 県民の意向把握

○県政世論調査〔7月に調査実施〕

○地域づくりシンポジウム〔11月頃に尾張・三河で開催〕

5. スケジュール

秋に骨子とりまとめ、平成26年3月策定

新しい地域づくりビジョンの検討スケジュール

	中長期の社会経済展望と 地域づくりの目標 (社会経済の展望と愛知の将来像)	重要政策課題と取組方向		地域別の取組方向	
		重要政策課題の設定	各分野の政策の方向性		
25年4月					
5月					
6月				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 地域政策懇談会 知事と市町村長、商工団体代表等との意見交換 </div>	
7月		第1回 有識者懇談会			県政世論調査
8月		後藤委員 → 内田委員 → 黒田委員 →	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 第1回県民生活分科会 第1回産業経済分科会 第1回県土基盤分科会 </div>		
9月				国・関係団体との意見交換	
10月				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 市町村との意見交換 市町村企画担当部課長との意見交換 </div>	
11月		ビジョン骨子とりまとめ			
11月			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 第2回県民生活分科会 第2回産業経済分科会 第2回県土基盤分科会 </div>	戸田委員の助言 昇委員の助言	シンポジウム
12月		第2回 有識者懇談会			
26年1月		ビジョン素案公表			
2月					パブリックコメント
3月		ビジョン策定			